

ひざし

2018 7

No. 233



第5回えんゆうホルスタインショウの様子

我が家自慢の乳牛たちが美しくと資質を競い合う 第5回えんゆうホルスタインペンション開催

J A えんゆうとえんゆうホルスタイン改良同志会は、6月9日に第5回えんゆうホルスタインショウを遠軽町多目的施設（遠軽町学田二丁目）で開催し、えんゆう管内の酪農家の自慢の乳牛50頭が競い合いました。

審査は、月齢別に分けられた9つのクラスと5頭1組の地区別牛群の合計10クラスでおこなわれ、審査員を務めた湧別町酪農家の菅井慎也さんが、乳牛に求められる体型の美し



経産の部で最高位を授賞したパッションランド＝ジェシック＝リンディ号(情野修さん出陳)



みんなで牛を頑張って引っ張りました！

さや骨格の力強さなどを基準に厳正なジャッジをおこないました。

第1部（8ヶ月未満）では、育成ミニミニクラスとして、次世代の農業を担う子供達がリードマンになり、一生懸命牛をひく姿に、来場した方々から暖かい声援が贈られていました。

会場内では、J A 青年部酪農専門部による縁日コーナーなど、ショウ以外でも多くの催しがおこなわれ大いに盛り上がりました。

◇共進会の主な結果◇（敬称略）

- 第1部 山口 蔵壘（遠軽町若咲内）
- 第2部 木村 有斗（湧別町富美）
- 第3部 竹内 皓大（湧別町富美）
- 第4部 竹内 洋文（湧別町富美）
- 第5部 出陳者なし
- 第6部 木村 吉里（生田原清里）
- 第7部 情野 修（生田原豊里）
- 第8部 山口 由幹（遠軽町若咲内）
- 第9部 木村 有斗（湧別町富美）
- 第10部 生田原地区（地区別牛群）

《未經産の部》

- 最高位 第3部1位 ダビドソン
- || ミックス|| トレード|| E T
- 湧別町富美 竹内 皓大

- 準最高位 第6部1位 ダウティバ

レー|| ルディー|| クラッシュ

- 生田原清里 木村 吉里

《経産の部》

- 最高位 第7部1位 パッション
- ランド|| ジェシック|| リンディ
- 生田原清里 情野 修

- 準最高位 第9部1位 セジス|| ミ
- ルキー|| カップ

- 湧別町富美 木村 有斗

◆今月の主な記事◆

- ◎第5回えんゆうホルスタインショウ開催……………2
- ◎J A 女性部畑作部会視察研修……………3
- ◎フレッシュミズ畑作班研修会……………3
- ◎新規就農者激励状授与式……………4
- ◎上湧別玉葱振興会産地研修会を開催……………6
- ◎一番牧草収穫作業がスタート……………6
- ◎遠紋北常ブロックスポーツ交流会……………7
- ◎続・今こそJ A 第8回……………7
- ◎遠湧地区指導農業者・農業士会夏期研修会……………8
- ◎「G A P」を知る No.4……………8
- ◎J A グループ通信……………9
- ◎理事会のあらまし……………10
- ◎人事異動のお知らせ……………10
- ◎クロスワードパズル……………11
- ◎読者の声……………11
- ◎牛のサルモネラ症に注意しましょう！……………14
- ◎いもたま作造くん……………14

「JA女性部畑作部会視察研修 玉ねぎ培養土工場を見学」

JA女性部畑作部会は、6月13日に視察研修を実施し、部員13名で旭川市にある片倉コープアグリ株式会社を見学しました。



製造現場を見学させていただきました

片倉コープアグリは、日本全国に展開している農業資材メーカーであり、今回見学した旭川工場では、玉ねぎ育苗専用培養土「オニオンエース」や化成肥料などを生産しています。会議室で会社概要や培養土の使用について説明を受けた後、培養土を製造している工場内の一部を見学させて頂き、自分たちの使っている土がどの様に作られているのか、見学することができました。

昼食後は交流会として、ラウンドワン旭川店でボーリング大会を開催しました。久しぶりのボーリングということで、ストライクやスペアが出ると、他の部員達と喜び合い、交流を深めることができました。

「農業の基礎を学び、のし袋作りを体験 フレッシュミズ畑作班研修会」

フレッシュミズ畑作班では、6月12日にJAえんゆう本所にて、部員9名で1日研修を実施しました。午前の部の研修は、普及センター遠軽支所の三上係長と岩井さんによ



心こめたのし袋を作っていました

る農業の基礎知識を中心とした講習を受けました。えんゆうで生産されている畑作物の作業とその時期、雑草の基礎知識の他、農作業事故の現状と事故を防ぐためにはどのような対策をすべきかなど、幅広い内容の講習となりました。

昼食をはさんだ後、午後の部の研修としてJA津別フレッシュミズの山辺和子さんを講師として招き、のし袋作りを体験しました。山辺さんは甜菜や小豆などを生産しながら、年に数回のし袋作りの講師として活躍されています。部員たちは無地ののし袋に、色とりどりのマスキングテープやシールを貼り、大切な人に贈る心のこもったのし袋を作ることが出来ました。

また、研修中は互いの近況報告など山辺さんとの交流も深め、有意義な研修となりました。

農業への夢と情熱をもった若者6名が就農 新規就農者激励状授与式

道JA中央会・ホクレン・北信連・道厚生連・全共済連北海道の五団体は、北海道の農業と農村を担う一員として、これから新しく農業に意欲を持って取り組む新規就農者各位に対して、毎年、会長連名の激励状と記念品の、農業雑誌「地上」無料購読と苗木を贈呈しております。

今年度のJAえんゆう管内では、新たに就農したUターン就農1名、新規学卒5名の合計6名が、6月1日にJA本所大会議室にて開催された激励状授与式に出席しました。授与式であいさつに立った中川菊夫組合長は、「当JAに新たに6名の新規就農者を迎え入れられたことをうれしく思います。JAは皆さんの農業に対する夢や希望を応援していきます。将来、当組合を背負って立つ組合員になることを願います」と激励しました。

続いて、来賓として両町祝辞、青年部長から激励の言葉が新規就農者の皆さんにかけられ、その後一人一人に中川組合長から激励状と記念品が手渡され、新規就農者の皆さんは緊張した面持ちで激励状を受け取りました。その後、一人ずつ農業に対する夢や抱負を語り、気持ちを新たにしていきました。皆様方には地域に根差す新しい力に対して、温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

新規就農者のご紹介

- ① 年齢
- ② 出身校
- ③ 趣味・特技
- ④ 就農動機・農業に対する夢



竹内 皓大さん

(湧別町富美 竹内洋文さん後継者)

酪農

① 21歳 B型

② 帯広畜産大学

③ 将棋

④ 僕は小さな頃から父の仕事を見ていて、この仕事に就きたいと思いで、就農しました。真面目に一生懸命頑張りたいと思います。



木村 有斗さん

(湧別町富美 木村弘之さん後継者)

酪農

① 23歳 AB型

② 酪農学園大学

③ 野球

④ 私は幼い頃から、両親が酪農を営んでいることにより、沢山の牛がいる環境で育ってきました。そのため牛や農機を見たり、扱うことがとても好きだったため、自然と将来の仕事は酪農と考えていました。就農をし、生き物と自然、環境のことを考えなければいけなく、大変な事はたくさんあると思いますが、牛を大切に、家族と仕事をできることに感謝し、これから頑張りたいです。



山口 智毅さん

(湧別町上富美 山口一行さん後継者)

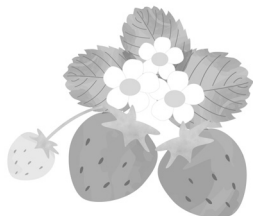
酪農

① 21歳 O型

② 帯広畜産大学

③ ドライブ

④ 幼い頃から酪農が好きで、就農しようと思えました。両親から技術を学び、立派な酪農家になり、北海道の酪農を支えていきたいと思っています。両親を助けられるように頑張ります。





阿部 雄太さん

(湧別町南兵村1区 阿部和彦さん後継者)

畑作

- ① 18歳 B型
- ② 湧別高校
- ③ ゲーム

④ 両親の熱意に応えたく、就農を決意しました。まだ始まったばかりで、上手いかないことがあります。ですが、将来両親を支えていけるように頑張っていきたいと思っています。



高柳 仁志さん

(北兵村2区 高柳雅一さん後継者)

畑作

- ① 20歳 O型
- ② 北海道農業大学校
- ③ 買い物

④ 両親の仕事が農家なので、家業を継ごうという気持ちがあり、近年農業で働く人の数が減少していることを知り、僕が農家の一人となり、農業を活気づけようと思い、就農を決めました。今はまだ、1つ1つ聞かないと分からない段階ですが、自分で作業計画などを立てられるようになった時は、新しい技術を取り入れたいと思います。



堀江 周平さん

(生田原清里 堀江貢さん後継者)

酪農

- ① 21歳 O型
- ② 北海道美幌高等学校
- ③ ドライブ

④ ずっと見てきた父の姿が格好良く、自分もいつか父のようになりたいと思っていました。知識も経験も少なく、スタートしたばかりで思い通りにはいかないかもしれませんが、常に酪農家としてのプライドを持って精進していきます。そして、いつか必ず尊敬する父と肩を並べて、父を追い越すようになりたいと思っています。

JAやJA関連団体へ100%就職 (平成29年度実績)

大学・短大・専門学校・高校生大歓迎 第1回学生募集 JAカレッジ

- 60名 ● 1カ年、全寮制 ● 満24歳未満 (平成30年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込 **男女共学** **JA、JA関連団体へ就職**
- 試験日: 9月8日・9日 ● 願書受付: 7月2日~8月13日消印有効 ● 学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 JAカレッジ

全国の市場担当者から主の声を伺う 上湧別玉葱振興会産地研修会を開催

上湧別玉葱振興会は、6月20日、えんゆう農協が出荷する玉葱を卸売している全国の市場担当者と関係団体各位、玉葱生産者あわせ120名が出席して、産地研修会を開催しま



産地研修会の様子

した。開会挨拶で井上靖会長は、日頃、玉ねぎを取り扱って頂いている市場担当者にお礼とねぎらいの言葉、そして上湧別産玉ねぎの現況報告をし

た後、「良質な玉ねぎを生産し、出荷していくことが、私たち生産者に求められています。その期待に応えて良い上湧別産玉ねぎを日本全国に出荷していきましよう」と挨拶がありました。

研修会では、東北から九州まで全国21の市場担当者から、昨年産上湧別産玉葱の市場での評価、生産者に対する意見要望や今後の市場展望などについて話があり、生産者の皆さんも真剣な面持ちで耳を傾けていました。市場担当者との意見交換と質疑応答がおこなわれた後、懇親会がおこなわれ、盛会のうちに閉会となりました。

「一番牧草収穫作業がスタート

えんゆう管内の各地区では、牧草の収穫作業が最盛期を迎えています。例年、6月上旬から約一ヶ月の間、酪農家の皆さんは、毎日、牛に食べさせる牧草を収穫しますが、この牧



次々に牧草を収穫していきます

草は「一番牧草」と言われ、牛にとって栄養価が高く、酪農家の皆さんにとって、重要な仕事になります。この収穫作業において、多くの面積を請け負っているJAのコントラクター（農作業委託）組織

でも、6月7日から始まった上湧別地区を皮切りに順次収穫作業が始まりました。収穫作業は、最初にモアコンディショナーで牧草を刈り取り、ハーベスターで牧草を収穫します。収穫した牧草はダンプロラックに積み込み、各酪農家のサイロへ運ばれ、サイロ内を密閉し、サイレージと呼ばれる長期間保存が効く発酵飼料を作ります。刈り取った牧草を雨にあててしまうと、品質が劣化することから、天候を見ながらの作業が続きます。良質な一番牧草の収穫が無事終わることをご祈念申し上げます。

ボーリングを通じて盟友と親睦を深める 遠紋北常ブロックスポーツ交流会

オホーツク管内のJA青年部では、毎年、ブロック別でスポーツ交流会を開催しています。今年は、JAき

たみらい青年部主催での遠紋北常ブロックスポーツ交流会が6月2日、北見市ボウルサンシャインで開催さ



ボーリングで盟友との親睦を図りました

れ、えんゆう青年部部員15名を含む38名が参加し、ボーリングで他JA青年部盟友と親睦を深めました。

今回は、他のJA青年部盟友と組になって2ゲームを競い合い、一投ごとに歓声が上ががり、互いのプレーを称賛しながら楽しく競い合いました。

プレイ終了後、北見市味覚園で親睦会が開催され、盟友との親睦を深めるとともにこれから始まる農作業の安全と豊穰の秋を祈念して、盛会のうちにスポーツ交流会を終えることが出来ました。

～続・今こそJA～

【第8回】規制改革推進会議への反発

改革プランの策定から2年後の平成28年11月、規制改革推進会議の農業ワーキンググループは「農協改革に関する意見」を発表しました。その内容はあまりにも急進的でありJA解体ともとれる内容でした。

【規制改革推進会議農業WG「農協改革に関する意見」(抜粋)】

- ① 全農の購買事業を新たな組織に転換。
- ② 全農の委託販売廃止し、全量買取販売へ転換。
- ③ 信用事業を行うJAを3年後には半減。
- ④ 北海道のクミカン制度を廃止。
- ⑤ 農業者に対する農協利用の強制を禁止。

農協改革といっても、実際は全農が現在行っている一元集荷多元販売や予約購買といった協同組合としての事業を手放し、さらに販売事業に集中できるように信用事業を譲渡せよという内容であり、まさに協同組合

組織の根幹にかかわるものでした。

JAグループが自己改革に取り組んでいる中、あまりにも踏み込み過ぎの内容に野党のみならず与党の国會議員からも規制改革推進会議に対する批判が集中し、さらにクミカンが農業者の自主的な経営を阻害しているといった指摘があまりにも事実とかけ離れているなど、JAグループ北海道も連日のように強力な要請運動を展開しました。

最終的にこの「農協改革に関する意見」は前文を含めほとんどの表現が削除又は大幅な見直しとなって収束しましたが、その後、規制改革推進会議は農協組織の改革の実施状況についてこれからも監視を続けると発表、さらに小泉進次郎農林部会長は一連の決定に対して「負けて勝つ」というコメントを残しました。規制改革推進会議の農協改革はいまも水面下で続いているのです。

機械の共同利用とドローンへの活用を学ぶ 遠湧地区指導農業者・農業士会夏期研修会

遠湧地区指導農業者・農業士会は、6月5日に遠軽町生田原にて夏期研修会を開催し、遠湧地区から指導農業者・農業士13名、関係機関23名、計36名が参加しました。

最初に有りゲルファームの代表を務める、鹿野憲嗣指導農業者から安国地区における共同作業と、機械の共同利用について説明があり、実際に使用している機械一式を見学しました。また、展示されている機械の



産地研修会の様子



産地研修会の様子

1つで、ストーンピッカーをリゲルファーム圃場内で実演して頂きました。

その後、ヤンマーアグリジャパンから、農業用ドローンと産業用無人ヘリコプターについて説明受け、2機の実演を見学しました。ドローンは充電式バッテリー、ヘリコプターはガソリンエンジンを動力としたもので、主に防除用に開発されました。実演では水を農薬に見立て、2機が圃場内を効率的に散布していく様子に、参加者は大変興味を示していました。

研修終了後の昼食交流会では、近況報告や意見交換などを行い、無事に研修会を終えることができました。

「GAP」を知る No.4

「GAPにおける 農薬・肥料の保管について」

一 農薬の保管

農薬は「盗難防止」「誤使用防止」「混入や汚染の防止」を原則として専用の保管庫で管理します。



写真1 JRコンテナを利用した農薬庫 (中川農場事例)

二 農薬保管庫の具体的管理例

- ① 農薬保管庫は鍵がかかる必要があります。ガラス戸などは容易に侵入できるため不向きです。また、JRコンテナなど密閉された保管庫の場合は換気口が必要となります。
- ② 劇物指定農薬は、普通物と区分して危険物表示をする必要があります。
- ③ 保管している農薬については未开封の場合は箱等にそのまま入れて保管しても良いですが、開封済みのものについては棚などに入れ、流出防止としてプラスチックトレイなどの中に保管します。



写真2 農薬保管状況 (水野農場事例)

④ 農薬流出防止

農薬流出の場合に備えて、ほうきとペット用の砂などの吸水剤を用意します。



写真3 流出防止への備え (中川農場事例)

三 肥料の管理

肥料は倉庫内にて直接土の上に置くのではなく、水に濡れないように木製パレット等の上に乗せて保管します。



写真4 肥料保管例 (水野農場事例)

J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ
トをご覧ください。

J A北海道中央会

J A全中は政策決定のプロセス変化を踏ま
え、夏前に政策確立に係る取組みを強化する
方向を示し、本年は6月7日に与党政策責任
者に対して全国段階の政策提案を実施しまし
た。J Aグループ北海道では全国大会に先立
ち、道内選出与党国会議員に対してJ A北海
道大会決議の着実な実践を通じてJ A北海
道大会決議の進展に向け、課題となる准組合員の事業利用
の維持、会計監査人監査への移行に伴う負担
への配慮、中央会の連合会移行に伴う税制に
関する所要措置など、農協組織基盤対策に関
する意見交換を通じ、J A・組合員の負担増
につながらない仕組みの構築について政策提
案を実施しました。

J A北海道信連

J Aバンク北海道は、認知度向上と地域活
性化の観点から、6月12日のファイターズ公
式戦を、J Aバンク北海道スペシャルナイ
ターとして開催し、来場者にファイターズと
コラボしたオリジナルク
リアファイルを配布しま
した。J Aバンクイメー
ジキャラクターの松下奈
緒さんが始球式を務め、
ちよりすがY M C Aダン
スを踊るなど、試合を大
いに盛り上げました。



ホクレン



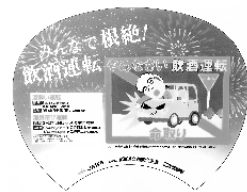
ホクレンは、社会・地域貢献活動「シーズ
プロジェクト」の一環として、児童養護施設
の子どもたちに北海道日本ハムファイターズ
の試合を通じて元気と勇気を感じ、地元・北
海道への愛着を持つてもらおうと、児童養護
施設8施設に札幌ドームでの観戦チケット計
200枚と限定ユニホームをプ
レゼントしました。この取り組
みは、2013年から継続して
実施しており、今年で6年目
になります。



J A共済連北海道

J A共済連は、北海道交通安全協会に対し、
飲酒運転撲滅うちわ5万本を始め、交通安全
旗・交通安全のぼりを寄贈しました。「全道
小・中学生交通安全ポスターコンクール」2
017年度入賞作品が掲載されたうちわは、
全道各地の夏祭りやビアガーデンなどのイベ
ント会場で配布される予定
です。

このような活動で地域住
民の交通安全意識の高揚を
図り、安心と安全の地域づ
くり貢献してまいります。



J A北海道厚生連



組合員ならびに地域住
民の皆様の生命と健康を
守るため、本会事業の積
極的な啓蒙推進を図るこ
とを目的として、広報紙
「すまいる」を発行して
おります。年3回発行し
ており、様々な医療・健
康情報を発信しております。
ホームページにもバックナンバーを掲載し
ておりますので、是非ご一読ください。



理事会のあらまし

第6回理事会

(平成30年6月26日)

◇報告事項

1. 第5回ホルスタインショウの開催結果について
2. コントラクター事業進捗状況について
3. 第1四半期余裕金運用状況・金利リスクについて
4. ㈱遠軽食品、㈱えんがる葬祭の決算状況について
5. 人事異動について
6. 長期共済一斉推進結果について
7. 農事部長会議の結果について
8. JAバンク基本方針に基づく「財務・体制整備モニタリング報告」について
9. 独身者交流会の開催について

◇議案

10. 理事に対する資金の貸付報告について
11. 組合員の異動について
12. その他
1. 農事部活動助成金の配分について
2. 信用事業方法書の一部改定について
3. 原案通り承認されました
3. 出資金の譲渡について
3. 原案通り承認されました



人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせ致します。
(順不同)

《異動》
(六月一五日付)

■池田 真治

ローソン遠軽厚生病院店店長

← ローソン上湧別店店長

■齊藤 翔

ローソン上湧別店店長

← ローソン遠軽厚生病院店店長

《退職》
(六月三十日付)

■梅沢 克治

農産課 青果物センター



出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933



畜産課よりお知らせ

牛のサルモネラ症に注意しましょう！

牛のサルモネラ症が発生しやすい季節になりました。十分な対策を取りましょう。

サルモネラの侵入を防ぐ

- ・牛舎入口に踏み込み消毒槽を設置する。
- ・野生鳥獣を牛舎内に入れない。

サルモネラの増殖を防ぐ

- ・定期的に消毒を行い、牛舎環境を整備する。
(特に飼槽・水槽など、牛の口が触れる場所を清潔にする)



《牛のサルモネラ症》

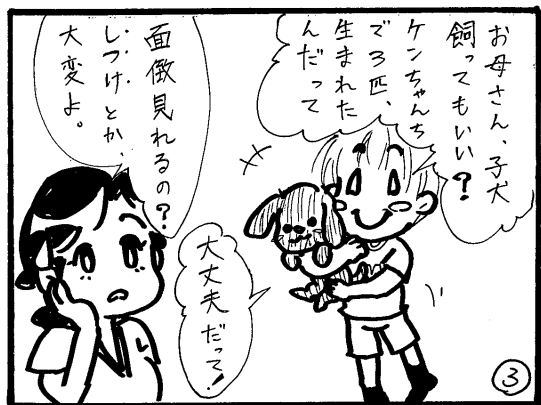
感染源：サルモネラはネズミ、野鳥などが自然に感染していることがある他、土壌や水たまりからも見つかります。サルモネラは主に牛の口から感染し、目や呼吸器からも感染します。そして、感染牛の糞便から排出されます。牛のサルモネラの中にはヒトにも感染するものがあるので、注意が必要です。

症状：発病牛は、黄色、血液の混ざった赤色、泥状、水溶性等の様々な下痢と、発熱、食欲廃絶、乳量低下、起立不能、流産や肺炎などを示します。ストレスにより抵抗力が低下する暑熱期や出産時に発病しやすく、死亡する場合があります。感染しても無症状の牛や、下痢が治っても体内に菌を持ち続け、見た目は健康でも糞便中にサルモネラを排出する牛があり、このような場合には牛舎の汚染が続きます。

異常が見られる牛がいたら、速やかに獣医師に相談してください。

発行日 平成30年7月10日
編集 営農課 営農企画係
印刷 株式会社 岡田印刷

〒099-6501 北海道紋別郡湧別町上湧別 屯田市街地230番地
TEL 01586-2-2161 / FAX 01586-2-4797
ホームページ http://www.ja-enyu.com
メールアドレス kikaku@ja-enyu.com



いもたま作造くん
第216話 虐待

